

さいたま市民医療センターにて造影 CT 検査及び造影 MRI 検査をうけられた方へ

当センターではより安全に造影 CT 検査及び造影 MRI 検査を行うため、造影 MRI 後のアナフィラキシーの研究をおこなっています。

【研究課題】

造影 CT 検査及び造影 MRI 検査におけるアナフィラキシーの研究 (2025-18)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 さいたま市民医療センター
研究責任者 呼吸器内科 科長 林伸好
担当業務 データ収集・匿名化・データ解析

【研究期間】

2027 年 3 月まで

【対象となる方】

2009 年 3 月 2 日 ~ 2025 年 11 月 30 日の間に当センター診療科で造影 CT 検査及び造影 MRI 検査をうけた方

【研究の意義】

造影 CT 検査及び造影 MRI 検査でのアナフィラキシーの発生は患者に重大な被害を及ぼしますが、その発生率は造影 CT 検査 0.6 から 3.1%、造影 MRI 検査 0.015 から 0.4%と報告が一定しておりません。単一施設で、ほぼ同じ条件で造影 MRI を行ったときの発生率を把握することより患者への造影 CT 検査及び造影 MRI 検査の説明と同意をより円滑に、より安全に造影 CT 検査及び造影 MRI 検査を実施できると考えられます。

【研究の目的】

造影 CT 検査及び造影 MRI 検査を受けた患者でアナフィラキシー症状の発生率を明らかにします。

【研究の方法】

この研究は、さいたま市民医療センター倫理委員会の承認を受け実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査などのデータ (研究利用する試料・情報の項目をご記載ください) を収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの人体試料や情報・データ等（は、解析する前にあなたの個人情報とは一切連結できないようにした上で、当研究室において林伸好（管理責任者）が、個人情報管理担当者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。そのため、同意を取り消すこと及び個人の結果をあなたにお伝えすることはできません。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで 2026年3月31日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかつた場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

○本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

2026年3月

【問い合わせ先】

さいたま市民医療センター呼吸器内科 林伸好

住所：埼玉県さいたま市西区島根299-1

電話：048-626-0011